

委員長・書記長会議 新年旗開き

日時：2017年1月21日(土)午後
会場：TKPガーデンシティ札幌駅前

農協労働者

北海道単位農業協同組合・農業共済組合
労働組合連合会(道農協労連)機関紙
毎月1日発行 1部30円
札幌市中央区北4条西1丁目 共済ビル4階
Tel. 011(232)0676
Fax. 011(232)2355
URL: http://donokyororen.jp
E-mail: mail@donokyororen.jp
発行責任者 九村 信吾

新春対談

若手女性農業者に聞く

農業経営の魅力と課題

近年、就農者の高齢化が日本農業の大きな課題とされています。若手女性の新規就農人口は増加傾向にあります。また、「農業女子」という言葉もブームとなり、若者の農業に対する関心も高まっています。そこで千歳市の若手女性農業者、高嶋晶子さんとそのご家族にお話を伺いました。(以下、晶子さんが、若手女性の新規就農人口は増加傾向にあります。また、「農業女子」という言葉もブームとなり、若者の農業に対する関心も高まっています。そこで千歳市の若手女性農業者、高嶋晶子さんとそのご家族にお話を伺いました。)

「農業を始めたのはいつ頃ですか?」
晶子「農業を始めたのは約4年前からです。それまではカナダに留って大変さを知っていたので、「自分学して、農業をやろうとは考えていませんでした。年に何度か帰国していた時に実家の手伝いをしていたくらいです。」

「なぜ本格的に始めようと思ったのですか?」
晶子「最初は、小さいお客さんから、高嶋農園のとうきびが一番美味い」と直接言われて、とても励みになりました。同時に、消費者の声がここで私たちが頑張らせてくれるものなのだと痛感しました。その経験から、農業に興味を持ち始めました。」

「具体的な仕事の内容を教えてください。」
晶子「農園で生産したものは直売所で販売するほか、所属している若手女性農業者集団Linksの活動として、高嶋晶子さんの高校卒業後カナダに留学。就農して5年目、2年前に経営委員。千歳市の高嶋農園(スイートコーン、白菜、キャベツを生産。直売所も併設。経営面積は約12町)を父典雄さんと母桃代さんと共に経営。北海道若手女性農業者集団「アグリス」(リンクス)に所属。」



左から浅野孝一中央副執行委員長、高嶋晶子さん、木村正之中央執行委員長



高嶋農園では直売所を併設

プロフィール
高嶋晶子さん
高校卒業後カナダに留学。就農して5年目、2年前に経営委員。千歳市の高嶋農園(スイートコーン、白菜、キャベツを生産。直売所も併設。経営面積は約12町)を父典雄さんと母桃代さんと共に経営。北海道若手女性農業者集団「アグリス」(リンクス)に所属。

命に勝るものはなし 職場改善に全力を

中央執行委員長 木村 正之

年頭挨拶



いるのですが、今年はい通りに出荷できず、顔で受け入れて「頑張ってください」と言われ、本当に嬉しくなりました。うちの経営は、直売所に来てくれるお客さんがいるからこそ成り立っているものだと思います。だからこそ毎年美味しいものを作りたいと思う気持ち、は本当に大きいです。

農協と協力必要
農家・消費者が安心して販売体制の確立を
最近では産直も増え、生産者と消費者の距離が近くなってきています。生産者の顔が見えるということは大事なことです。やはり消費者と直接お話できる機会は大切だと思います。直接コミュニケーションをとる、自分で販路を見つ

をとることに、消費者が生産者にどのようなかを期待しているのか、わかっていく必要があります。農協に出荷して終わりというだけでは、出荷後に消費者の手に届くまでの期間だとか、経路だとかというのが全然わかりません。お客さんの顔が全然見えないんです。そうならないと、含めて農協に出すよ

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族と共に幸多き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、2016年は、農業情勢が大きく変化した一年となりました。特にTTPは、11月の米国大統領選挙でトランプ氏が勝利した結果、米国のTTP離脱が濃厚です。しかし、ここで安心する訳にはいきません。今後、日米二国間によるTTP水準以上の貿易協定を結ぶ可能性も十分にあります。道農協労連は、農協改革も含めて情勢を見極めつつ、農業を守る取り組みを継続していきます。職場に目を向けると、新採用者数の減少や、内定辞退が相次ぎ退職者補充もままならないなど、人手不足が深刻です。人手不足は長時間労働やメンタルヘルス不全、ハラスメントの増加の要因となり、負のスパイラルを生んでいます。私たちが労働者は、生きる為の手段として仕事をしています。しかし、仕事をすることにより命を奪われてしまうことは本末転倒です。誰もが安心して長く働き続けることができ、職場環境づくりが私たちが労働組合には求められています。2017年も、「小さな事からコツコツと力を結集して」と、道農協労連への団結と活動への積極的な参加を呼び掛け、新年のご挨拶とさせていただきます。最後に、改めて道農協労連への団結と活動への積極的な参加を呼び掛け、新年のご挨拶とさせていただきます。共に頑張りましょう!



組合会長に職員のパフォーマンスを申し入れ

(裏面へ続く)